



令和4年5月11日(水)

校長室より②①



こんにちは。

今日のお昼の放送で、みんなの安全あんぜんに関わる大切な話をしました。

今日の4時間目に教育委員会の保健体育課の先生と遊具を扱う業者さんが来て「体育設備・備品の安全点検」をしてくださいました。校庭にある鉄棒や遊具、体育館にある跳び箱やマット、ボールなどが安全に使えるかどうかをチェックしてもらいました。野崎教頭先生と体育主任の渡部雄史先生も一緒にまわりました。

その結果、校庭の南門近くにある「滑り台」の上の台の部分ぶぶんが錆びていることがわかりました。同じように、滑り台のそばにある木でできた大きな大きな「コンビネーション遊具」も丸太の部分くさが腐り始めていることがわかりました。どちらも今すぐに壊れることはないようですが、みんなの安全のことを最優先さいゆうせんに考えて、今日のお昼休みから使わないようにしてもらおうことになりました。「使用禁止」になります。

滑り台やコンビネーション遊具つかを使って遊ぶことを楽しみにしていた人、ごめんなさい。今日からは、ほかの遊具しゅうりを使って遊んでください。滑り台は、修理が終わり次第使えるようになりますが、修理がいつから始まるのか、修理にどれくらいの日数がかかるのかわかっていません。コンビネーション遊具は修理ができませんので、撤去てつきよになるそうです。「撤去」というのは、取り壊すことです。法典東小学校の校庭のシンボルのような大きな遊具がなくなってしまうことはとっても寂しいことですが、みんなが大けがをしたら大変なことなのでわかってもらいたいと思います。

